

10月から11月にかけて実施した プラスチックごみ試験的分別回収について 報告します

試験的分別回収の目的等について

目的 分別回収による回収重量および素材別割合の確認
期間 10月1日～11月31日
概要 プラスチックごみの分別回収(月2回収集、計4回収集) 収集日:各地区ペットボトル回収日と同日
結果 収集量(2カ月間 大仙市大曲地域15,359世帯+美郷町5,980世帯)

詳細は3ページをご覧ください。

調査内容 含有物調査、汚れ調査 など
調査日 10月23日(月)、11月20日(月)



調査の流れについて



組成調査結果について

本調査は、環境省の「令和5年度プラスチックの資源循環に関する先進的モデル形成支援事業」を活用して実施しました。

対象地域	回収量(kg)		
	10月	11月	合計
大仙市大曲地域	2,750	3,460	6,210
美郷町	3,180	3,260	6,440
合計	5,930	6,720	12,650
うち抽出量(※)	34.52	35.92	70.44

容器包装

カップ麺、食品トレイ、発砲スチロール、ボトル類 など

目印は
このマーク



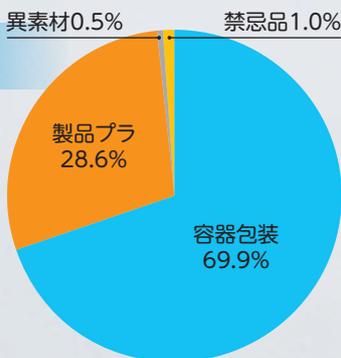
製品プラ

風呂・洗面用具、文房具、玩具 など

※10月、11月の回収物から組成調査のため抽出したプラスチックごみの量

調査結果(重量)

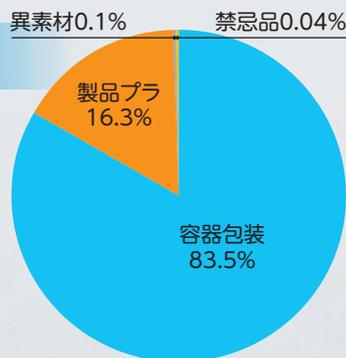
組成調査の結果、重量比では容器包装の比率は69.9パーセント、製品プラの比率は28.6パーセントでした。



調査結果(容積)

組成調査の結果、容積比では容器包装の比率は83.5パーセント、製品プラの比率は16.3パーセントでした。

※端数処理しているため、内訳の合計は100%になりません。



回収されたプラスチック等

- 製品プラとして回収された物の中には、玩具や文房具、ハンガーなどがありました。
- 回収対象外の物として、紙コップや紙トレイ、小型家電などが含まれていました。

■回収された主なプラスチック



玩具等



文房具等

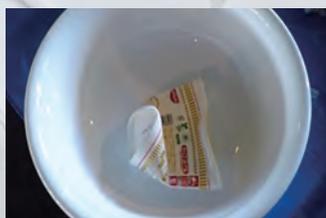


ハンガー



緩衝材

■回収対象外の物



紙コップ



紙トレイ



複合アルミ箔



小型家電